

募集概要:

八王子芸術祭にて周辺地域在住の方の家に眠る作品(絵画)、画材をお引き取りし、一部展示を行います。それに伴い、ご自宅等に眠っている作品(絵画)、画材がある方を募集します。応募後は日程をご相談のうえ、ご自宅等へ伺い、絵画や、画材の引き取りをいたします。

募集対象:

八王子市内全域(特に、中野・石川・小宮・大和田地域)に在住の方で、ご自宅等に眠っている作品(絵画)や、画材がある方。主に物故作家を対象といたしますが、それ以外の場合はご相談ください。

※八王子芸術祭での作品公開が可能なこと。

募集期間:

2025年10月中旬まで。若干名(応募が多数あった場合、選考の上でお伺いする可能性がございます)。

引き取った作品のその後:

- ①会期中に作品を必要とされる方へ無償譲渡いたします。
 - ②残念ながら引き取り手が見つからなかった作品(絵画)/画材は Re arts Garden が引き取り、店舗で配布いたします。
- (無償譲渡を前提としているため、作品の返却は原則行いません。)

プログラム紹介

中古画材専門店の Re arts Garden（リアーツガーデン）は様々な理由で長期保管状態になってしまった画材や作品（絵画）を引き取り、必要としている次の世代へと受け継いでいく活動を行っている。多くの場合は親族の遺品として大切に保管され、戦前から戦後の美術家たちの足跡と思いが詰まった品々だ。しかし世代が変わり、行き場がなくなってしまった品々は近代以降の日本美術史の足跡であり、現代に生きる我々に様々なメッセージを残してくれている。本作品展示では、八王子に眠る美術家たちの作品を展示することで、消えゆく時代に新たな光を当てる試みとなる。



Re arts Garden

代表：有澤紗生 1997 年神奈川県生まれ。2019 年多摩美術大学油画専攻卒業。練馬駅に店舗を構える日本で初めての中古画材専門店。今までのリサイクルショップでは受け入れられなかった状態の画材も幅広くお引き取り、リーズナブルな価格で販売、提供しています。“もったいない”を欲しいと思っている人に繋ぐことで画材のロスを防ぎ、創作活動を大に行うことができる循環型社会を目指しています。

